



新年度を迎えて



桜の開花が春を呼び、新緑が目眩しく感じるようになって参りました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。日頃は、まちづくり地域振興会の運営に多大なご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

「中太閤山まちづくり地域振興会」の第14回総会が終わり、いよいよ新年度の活動がはじまります。

今年度も当振興会の「健康で明るい」「安全で安心なまちづくり」「住みよい地域のまちづくりをめざす」という基本理念を踏まえて、活力のあるまちづくりを目指し各事業に取り組みます。

まず、地域防災向上対策事業として今年度に延期した地区防災3か年計画の初年度分として、防災減災対策の知識を地域の皆様に深めていただくため、災害図上訓練を行います。今年度は、東日本大震災から11年目の年であります。災害は、あるとき突然訪れます。行った訓練は いざというときに必ず役に立つと考えています。

次に、高齢者を対象として、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう地域支え合いネットワーク事業を更に推進していきます。

体育事業や文化事業については、私たち地域住民の親睦を図ることが大きな目的ですので、多くの皆様の参加をお願いいたします。

さて、各事業を行うためのベースとして地域力を維持向上させるためにはいろいろな地域課題を解決してゆかねばなりません。

地域課題の一つには、中太閤山地区が造成されて約50年経過した昨今、高齢化による地域コミュニティ運営のむつかしさ、行事運営のむつかしさがだんだんと浮き彫りになってきた事があります。外的要因としては定年が65歳、70歳に延長されるという時代的背景も担い手不足に拍車をかけています。地域コミュニティ運営については昨年度末、各町内に意識調査を行いましたので、その結果をもとに今年度の役員・理事を中心に十分検討してゆきます。まずは、あるべき姿を共有し、現実とのギャップをきちっととらえることが大切であると考えています。

また、「太閤山地区リノベーション計画」の着実な実現や、「中太閤山コミュニティセンターの大改修」における地域要望の計画への反映に向けても尽力します。

最後に、太閤山、南太閤山の各振興会とは、「太閤山は一つ」の理念の下、現在も交流を続けております。昨年度「チームオール太閤山」も結成しました。三振興会、市議会議員、市当局と協働して「自分たちのまちは自分たちで造る」をモットーに課題解決を行っていきたくと考えています。

末筆になりましたが皆様が健康でご活躍される事を祈念して挨拶とさせていただきます。

令和4年4月26日
中太閤山まちづくり地域振興会
会長 江尻 泰将



中太閤山まちづくり地域振興会の役員と理事紹介

みなさま 一年間よろしくお願いいたします。

令和4年度役員名簿		令和4年度理事(町内会長)	
役職	氏名	町名	氏名
顧問	山本 満夫	2丁目	野村 泰久
会長	江尻 泰将	3丁目	高井 裕美子
副会長	田嶋 隆	4丁目	斉藤 明宏
副会長	奥野 貞昭	5丁目	明石 勉
副会長	吉村 仁司	6丁目	吉野 和也
副会長	越後 隆	7丁目	小西 道夫
副会長	西谷 政信	8丁目	小林 悠樹
安全安心部長	永井 大之	9丁目	大嶋 元啓
安全安心副部長	紺谷 均	10丁目	諏訪 正樹
安全安心副部長	佐野 正博	12丁目	吉村 仁司
安全安心部長	野上 雅彦	13/14丁目	萩野 ひろみ
安全安心副部長	岡島 流星	15丁目	能登 孝幸
健康福祉部長	荒井 陽子	16丁目	中野 圭章
健康福祉副部長	小高根 正昭	17丁目	川北 祐孝
健康福祉副部長	黒川 勇次郎		
健康福祉副部長	西川 実		
健康福祉副部長	本江 まち子		
文化部長	籠 敏雄		
文化副部長	青木 哲郎		
文化副部長	内記 志朗		
文化副部長	長谷川 泰久		
文化副部長	不破 一智		
体育部長	鍋谷 彰		
体育副部長	範 雋偉		
体育副部長	田町 誠也		
体育副部長	角藤 豊作		
体育副部長	田中 天美		
生活環境部長	神子 洋		
生活環境副部長	山口 等		
事務局長	越後 隆		
会計	北澤 由実子		
事務局員	大庭 恵理		
事務局員	向井 崇子		
監事	中明 勇吉		
監事	上坊寺 勉		
参考:センター職員			
センター長	塩澤 和章		
センター職員	大庭 恵理		
センター職員	奥野 貞昭		
センター職員	北澤 由実子		
センター職員	向井 崇子		
センター職員	越後 隆		
生涯学習推進委員	山田 格		

コミュニティセンターからのお知らせ

ゆめ体操

5月9日(月)・23日(月)
午前10時30分~11時30分

☆講師:沢田真弓先生

☆参加費:200円

(おつりのないようお願いします。)

☆持ち物:タオル・お茶 内履き・マスク

☆定員:25名

(初心者の方も大歓迎です。)



臨床美術講座

透明水彩コラージュ「花」



5月19日(木)

午前9時30分~11時30分

☆講師:臨床美術士2名

☆参加費:100円

☆持物:なし

☆締切:5月12日(木)

☆定員:15名



名水探訪

「入善方面の名水と朝日町探訪」

5月10日(火)

午前8時40分 コミセン集合(時間厳守願います)

午前9時出発 午後4時30分頃 コミセン着

☆講師:富山名水を守る会

代表 岡岸喜義先生

☆参加費:1,000円(昼食代)

☆持ち物:ペットボトル・紙コップ

都合により行き先が、変更になりました。

定員に達したため、
×切りました



民謡体操

5月30日(月)

午前10時~11時

☆講師:谷井睦子先生

☆持ち物:動きやすい服装・お茶・タオル

☆参加費:無料

<今後の予定>

6月18日(土)「三味線で民謡をたのしもう」

6月24日(金)「ペットボトルで可愛い花入れを作らしよう」

花壇整理

4月3日(日)

長寿会のメンバーにボランティアいただき、花壇の雑草除去を行いました。今はチューリップが色とりどりに咲き誇り目を楽しませてくれています。これから、夏に向けての植栽が楽しみです。



サークル合同会議

3月26日(土)

サークル合同会議が開催され、センター改修についてご意見・ご要望をいただきました。当日ご参加いただいた皆様、お疲れ様でした!



行事予定

5月8日(日) 資源回収(振興会)

5月12日(日) 花壇整備

5月15日(日) 中太閤山祭り

5月29日(日) クリーン作戦



6月5日(日) 花壇除草

6月12日(日) 町内対抗ソフトボール大会



●●●中太閤山まちづくり地域振興会●●●

新健康ニュース第85号

発行人
会長 江尻泰将

地域振興会では平成22年度より射水市と協力して、中太閤山地域の健診受診率を高め、生活習慣病、がんの早期発見・早期治療を通して、健康な中太閤山を目指す運動を展開しています



(今月のテーマ)

傷の手当て

真生会富山病院 外科 垣内大毅

暖かくなり、出歩かれることも多いと思います。そんな時、しばしば予期せぬ怪我をすることがありますが、その処置によって傷が消えたり、痕が残るといったことがあります。

【浸潤環境創傷治癒】

創の治癒には、欠けた皮膚を埋める細胞の活動が必要です。そして細胞は乾燥状態では脱水により死んでしまいます。

傷にガーゼを当てることもずっと当たり前と考えられて来ましたが、ガーゼは傷を乾燥状態にし、剥がすときは痛く、傷の治りも遅くします。

そこで、傷を乾燥させず、湿潤環境を保つ様々な傷を覆うもの（創傷被覆材）が開発され、ドラッグストアでも手に入るようになりました。



【怪我をしたら消毒薬をつけた方が早く治る？】

これまで怪我をしたら消毒薬をつけた方が感染せず、早く治ると考えられてきました。しかし研究が進み、消毒薬には傷を治そうとする細胞に害があり、傷の治りが遅くなることがわかりました。

水道水と石鹸での洗浄が行われ、消毒薬はあまり使われなくなりました。

【注意事項】

動物（ネコ、イヌなど）に噛まれた場合、動物の口腔内には非常に多くのばい菌がいます。小さな傷でも奥深くまで到達しているため速やかに医療機関を受診し、治療をしっかり受ける必要があります。

糖尿病の方は血流の障害のある場合が多く、悪化し、治療が長引く可能性があるため、早めの受診をおすすめします。

いつもと違う動きをされる場合には、しっかりと準備運動をされ、怪我に注意して楽しみましょう。



ご意見・ご感想は事務局まで 中太閤山コミュニティセンター内

☎ 56-4105, nakataikouyama_chiiki@yahoo.co.jp